



発行日 令和6年9月発行 第115号
 発行元 社会医療法人 昴和会 内山病院 編集委員会
 連絡先 鹿児島県阿久根市高松町2番地
 TEL:0996-73-1551
 FAX:0996-73-4636
 Homepage <http://www.uchimt.com/>
 E-mail uchimt@uchimt.com



巻頭言・・・P1	診療一口メモ・・・P2
部署紹介・・・P2	行事・・・P2
委員会活動・・・P3	編集後記・・・P3

巻 頭 言

リハビリ室 中村 美和

リハビリテーションと聞いてイメージするのは何でしょうか？

痛い、つらい、大変…。確かに私が理学療法士になった当初はギブス固定を外した後に固まった関節を強引に動かしていた時代だったので、その当時を知る人は、リハビリテーションはつらいものと認識されているかもしれません。でも現在は違います。

現在のリハビリテーションは早期離床をはじめとした、心身の機能低下の予防を中心に行う急性期リハビリテーションのほか自宅退院・社会復帰に向けての回復期リハビリテーション、当院で行っている入院・外来・訪問リハビリや老人保健施設・デイケア等で行われる生活機能を維持するための維持期リハビリテーションに分かれています。最近のリハビリテーションは、フィットネスクラブなどで障害予防の分野にも関わり始めています。また、骨折なら運動器リハビリテーション、脳卒中なら脳血管リハビリテーションなど、病院で行うリハビリテーションはその原因となった疾患によって分類されており、治療施設や診療科によって診療点数やリハビリテーションが実施できる期間などが異なっています。



当院のリハビリテーションの対象はほぼすべての入院患者さん、外来患者さん、訪問リハビリ（介護保険でケアマネから依頼があり、主治医から指示の出た患者さん）などとなっています。当法人は、病院・介護老人保健施設・小規模介護老人保健施設・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所・サービス付き高齢者向け住宅・小規模多機能ホーム・デイケア・訪問リハ等があり、医療から介護への移行がスムーズに行えていることが強みだと思っています。

住み慣れたご自宅への退院、施設への入所等患者さんが笑顔になれるようお手伝いできたらと日々考えています。

診療一口メモ

心不全の管理について

循環器内科 伊比 隆輔

日本循環器学会のガイドラインにおいて、心不全とは「なんらかの心臓機能障害、すなわち、心臓に器質的および/あるいは機能的異常が生じて心ポンプ機能の代償機転が破綻した結果、呼吸困難・倦怠感や浮腫が出現し、それに伴い運動耐容能が低下する臨床症候群」と定義されています。心不全は、悪くなって入院を繰り返せば繰り返すほど予後が悪くなる(早く亡くなる)ことがわかっており、我々医師は外来治療でいかに再入院させないかを念頭に診療にあたっています。

患者さん本人やご家族、施設であれば職員の方においては、「心不全が悪くなり切る前のサイン」に注意いただき、そのようなサインがあれば早い段階で受診してもらうことが重要です。具体的には「足が浮腫んできた」「前までなるともなかった作業がきつい」「歩いていた距離で休憩が必要になった」「食事は増えていないのに体重が増えてきた」などです。また普段気をつけることとして内服を確実に行う、塩分制限(6g/日未満)などの遵守をお願いします。気になることがあればかかりつけ医に相談してみてください。

部署紹介

地域医療連携室

地域医療連携室 油木 翔子

地域医療連携室は社会福祉士2名、事務員1名で多忙な中業務にあたっています。主な業務内容は相談対応や入退院調整、特定医療費申請手続きについての説明、他医療機関や行政機関の連携業務などです。相談内容としては入院患者様、ご家族様からの相談、他医療機関やケアマネ、ご家族様からの入院予約相談、介護保険申請についての相談、医療費に関する相談など多岐に渡っております。特に施設入所希望や在宅における介護サービスの利用等介護に関する相談が多く見られております。

新型コロナウイルス感染に伴い面会が制限され、退院支援を行う際に患者様・ご家族様から生活に対し不安を抱えていることが見受けられます。連携室の役割として安心して自宅で生活ができるよう患者様、ご家族様の支援をしていけるよう努めていきます。

些細な事でも構いませんので何かご相談したい事がありましたら地域医療連携室にまでお声かけください。

行事紹介

6月・7月行事紹介

昴和苑 大塚 順弘

昴和苑では、6月の行事でボランティア(良扇会)の方に苑に来て頂き9曲踊りを披露して頂きました。利用者様の笑顔が見られ久しぶりに地域の方、スタッフ、利用者様の交流が出来ました。7月の行事は七夕。利用者様に手伝ってもらい飾りを作成したり、飾ったりして頂きました。各利用者様に短冊に願い事を書き飾りつけし楽しめました。「願い事かなうかなー？」

委員会活動

リハビリテーション運営委員会

リハビリ室 中村 美和 本田 知慎

リハビリテーション運営委員会は、内山病院における外来・入院・訪問リハビリテーションの現状を把握し、リハビリテーションの質の改善・向上を検討します。リハビリテーションの安全で効率的な提供・運用（計画的な退院の促し等）が行える事を目的としています。

また、患者（入院・外来）、利用者（訪問リハビリ）、家族、職員へのリハビリテーション指導・教育についても検討しています。

多職種の皆様に参加して頂き、各部門との連携向上にも取り組んでいますので、今後も御協力をよろしくお願い致します。

個人情報保護法により、早蕨掲載の写真及び名前については本人の同意を得ています。

基本理念

- 1 質の高い思いやりのある医療福祉の実現
- 2 地域に必要とされる医療福祉施設に育成・発展させる

基本方針

- 1 患者の立場に立った高齢者医療介護福祉施設の充実に積極的に寄与する
- 2 プライマリーケアを実践する中で、今までの実績の更なる積み重ねと時代の求めに応じた拡大を目指す
- 3 人材の育成
- 4 経営の安定化・事業の展開
- 5 品質管理（危機管理・安全管理・利用者の満足度向上）

患者の権利

- 1 患者様は、「平等で良質な医療を受ける権利」があります。
- 2 患者様は、「選択と自己決定の権利」があります。
- 3 患者様は、「個人の秘密保持・情報に関する権利」があります。
- 4 患者様は、「尊厳性の権利」があります。
- 5 患者様は、「安全が確保される権利」があります。

患者様の義務

- 1 患者様は、ご自身の健康に関する情報を提供する義務があります。
- 2 患者様は、病院のルールを守り、医療に参加する義務があります。
- 3 患者様は、他の患者様の医療を妨害しない義務があります。
- 4 患者様は、医療費を支払う義務があります。

編集後記

梅雨明けして、本格的に暑くなってきました。暑さで体調を崩しやすい時期なので水分補給や暑さ対策を行い、体調を崩さないように気を付けて下さい。また、R6/7 月頃よりコロナウイルス再流行しています。基本の手洗い、うがい、換気と人混みではマスク着用するなど感染対策を徹底していきましょう。今回、早蕨の原稿に協力して下さいました皆様に感謝申し上げます。